



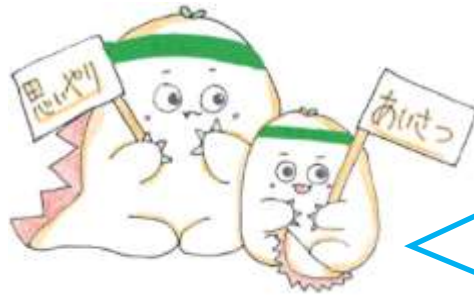
幕山ファミリーの一員として

児童朝会での
猿渡校長先生のお話

ついに決定!

幕山小のマスコットキャラクター

まっくん・やまくんファミリー



〈キャラクターに込められた意味〉

- ①進化・・・2体描くことでファミリーを表現しています。
- ②深化・・・「あいさつ」と「思いやり」を深められれば
いいなという思いを込めています。
- ③心火・・・赤とオレンジで表現しています。

今週火曜日、児童朝会を行いました。感染症対策として、体育館に一齐に集合せず、各教室で Google meet を使いながらオンラインで実施しました。6年生の児童会役員が司会進行を行いました。昨年度末に、全校児童から募集した幕山小学校のマスコットキャラクター。ついに決定しました。応募総数 56 枚の中から、投票を行い、昨年度の6年生瀬戸美莉さんが考えた「まっくん・やまくんファミリー」が選ばれました。この新しいマスコットキャラクターと共に、幕山ファミリー一丸となって、頑張っていきたいと思います。

児童会役員が力を合わせて、司会進行しました。



児童朝会でのお話を
真剣に聞いてます。

6年生の児童会役員は、この児童朝会のために、自分たちで意見を出し合いながら発表原稿を考え、みんなに分かりやすく伝えるために発表スライドを作成したり、進んで練習したりするなど、大変意欲的に取り組んでいます。みんなのことを考え、自分たちの学校を自分たちの力でよりよくしていこうとする強い思いを感じることができます。全校児童にとって、素敵な姿を示してくれています。今後の活躍に期待しています。

新しい学年が始まってから3週間が経ちました。学年の終わりになりたい自分の姿に近づいているでしょうか。始業式の中で、なりたい自分に近づくためには、「これまでの自分の行動を少し変えてみよう」ということを話しました。この3週間、皆さんの姿を見られた地域の方からも「幕山小学校の子どもたちが変わってきていますよ」といううれしいお話が届いています。例えば、朝の登校では、6年生が1年生の歩く速さに合わせて歩いたり、班長さんが班のみんなをまとめて学校まで連れてきたり、低学年の人が歩道の安全な方を歩くようにしてくれたりしています。



また、校舎内で走っている人がいると「廊下は歩くよ」と声をかけてくれる人が出てきました。自分の行動を変えようとしている人が増えてきていることをとてもうれしく思います。自分の行動を変えようとしている今、児童会役員の皆さんが考えた「幕山ファミリー」の意味を改めてみんなで考えたいと思います。

「幕山ファミリー」とは、幕山小学校が目指す姿を表わしたものです。「ファミリー」は家族という意味です。幕山小学校のみんなが家族のように助け合い支え合ってともに伸びていけるよという願いが込められているのです。

このような願いが込められた「幕山ファミリー」、皆さんの行動は、この名前のように、助け合い、支え合っていますか。ともに伸びていますか。

校長先生は、皆さん一人一人がこの「幕山ファミリー」の意味を考え行動することで、これからの行事を行いたいと思っています。各クラスでもぜひ、「幕山ファミリー」の意味を話し合っ、一人一人どう行動するのかを考えてください。

1学期の行事として、5月には、遠足、体育発表会があり、6月には6年生が修学旅行に行きます。皆さんが楽しみにしているこれらの行事も、「自分一人ぐらいいいじゃないの」と甘えた考えを持つ人がいると実現できなくなります。なぜなら、今、新型コロナウイルスの感染が、子どもたちの間で広がっているからです。感染を広げないためにも、「幕山ファミリーの一員として」一人一人が命を守る行動をしてください。手洗い・うがいを、給食は黙って食べる、これらのことは守っていきましょう。

もう一つ6年生の修学旅行について、全校で考えてもらいたいことをお話します。修学旅行を実現させるためには、6年生が頑張るのはもちろんですが、全校の協力が必要なのです。なぜなら、1年生から5年生の人の中には、自分の家族に6年生がいる人もいて、感染が広がると修学旅行に行けなくなってしまうのです。6年生にとって一度しかない小学校の修学旅行を実現させるためには、「幕山ファミリー」全員の力がなくてはならないのです。みんなの力で、6年生の修学旅行を応援しましょう。

このように、皆さんが「幕山ファミリーの一員」として、自分のこと、友達のことを大切にすることを考え、実行することが「みんなが安心して過ごせる幕山小学校」を創り、皆さんがやりたいことを実現させることにつながるのです。「幕山ファミリー」として、助け合い、支え合い、ともに伸びていきましょう。